

一般国道57号 富津防災検討会（結果）

とみつ

長崎河川国道事務所では、大雨等による斜面崩壊や落石などの危険性がある一般国道57号富津地区について、有識者による検討会を開催し、課題の解消に向けた対策（案）について助言を頂きました。主な結果は以下の通りです。

■開催日：令和4年3月10日（木）【持ち回り開催※】

※新型コロナウイルス感染拡大防止等を考慮し、個別に有識者からご意見等を頂きました。

■有識者：蔣 宇静 長崎大学教授 三谷 泰浩 九州大学教授

■主な結果

- 国道57号富津地区は、急峻な斜面が広がり、大雨や地震等による斜面崩壊の危険性がある風化岩や大小多くの浮石・転石が存在している。また、近年、雨の降り方（局地的、短時間集中豪雨）が強くなっているなど、当該区間の安全性の確保のためには、抜本的な対策が必要である。
- 対策内容については、急峻な地形や風化岩、浮石・転石等から形成される危険斜面からの安全性を図るなど、当該地域の特性を考慮した計画（ルート・構造）であり、課題の解消に向けた計画案となっている。
- 今後、詳細な設計を実施する際は、地質調査、地下水・湧水等の調査を行い、より詳細な地形・地質を適切に把握し、設計、施工、地域住民の生活環境への配慮に十分反映させていくことが重要である。

■位置図



■当該地域の状況



写真① 急峻な地形・道路線形

写真② 道路の被災状況

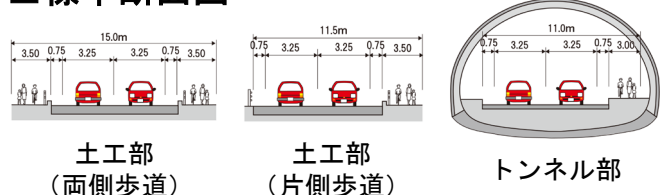
斜面に大小多くの不安定な浮石・転石が点在



写真③ 国道57号の上空斜面に存在する浮石・転石

安山岩の露頭
(落石発生源)

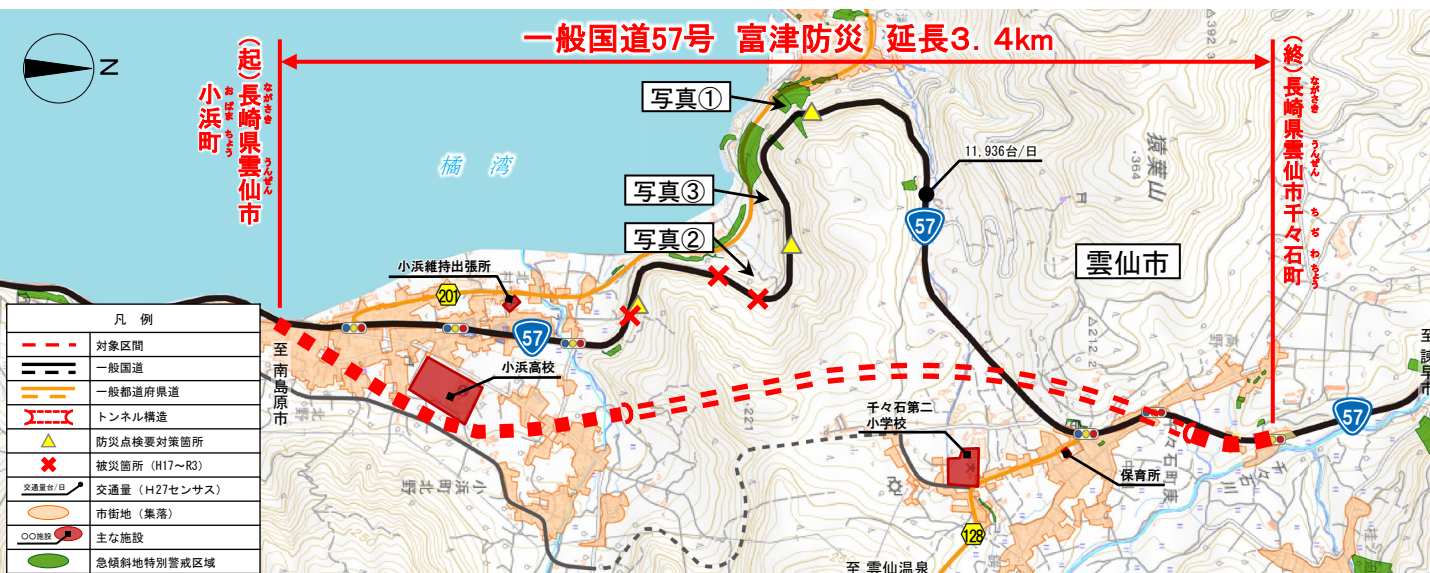
■標準断面図



土工部
(両側歩道)

土工部
(片側歩道)

トンネル部



(起)長崎県雲仙市
小浜町

一般国道57号 富津防災 延長3.4km

(終)長崎県雲仙市千々石町

凡例	
---	対象区間
—	一般国道
—	一般都道府県道
—	トンネル構造
▲	防災点検要対策箇所
×	被災箇所 (H17~R3)
○	交通量 (H27センサス)
○	市街地 (集落)
○	主な施設
○	急傾斜地特別警戒区域